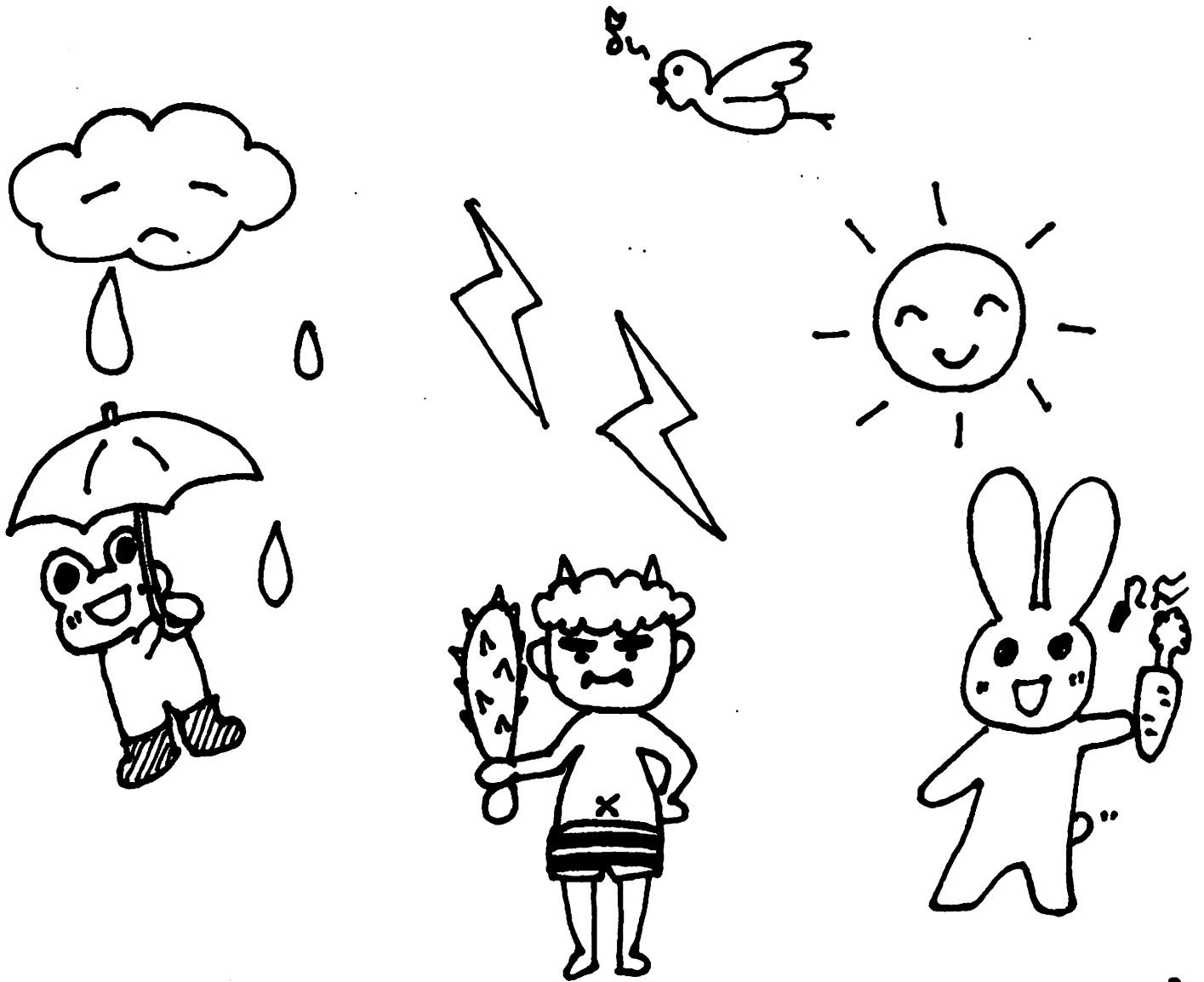


森おきら



平成29年度
上半期

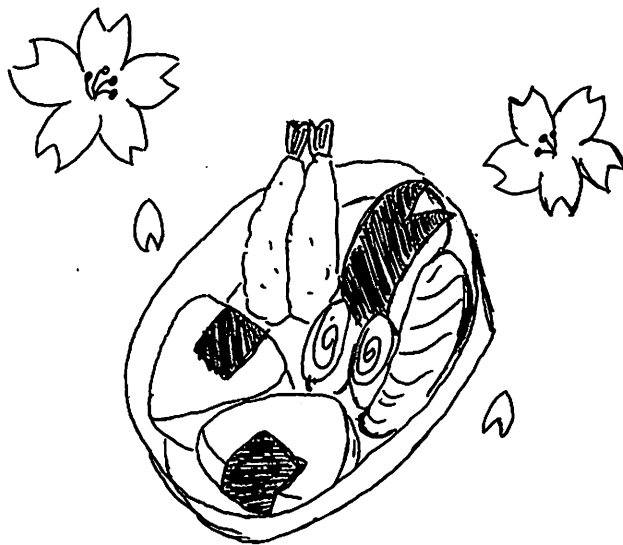
山口BBS会
総務部発行
広報誌

いっしょに☆メイト

4月ぶれい☆メイト

工作:こいのぼりをつくろう
導入:むすんでひらいて
交流:お花見に行こうよ
自己表現:お弁当をつくろう(リレー)

私は、今回リーダーの役割でぶれい☆メイトに参加させていただきました。約1年ぶりのプレイメイトの参加で非常に緊張しましたが、子供達が集中してリーダーや役付きのお話を聞いてくれたのでスムーズに進みました。比較的、静かな子が多かったという印象がありました。幼児さんも多かったので、そういった点からも、いつもより素早く展開できたのかと思われます。今回からぶれい☆メイトの交流が1つ減るという事で、時間的な問題でも、ぶれい☆メイト全体を通した満足感という意味でも、やや心配していましたが、子供達が楽しそうにぶれい☆メイトに参加してくれていたのによかったのかなと思いました。会員が少ないので、これからも工夫して、プレイメイトの構成に力を注ぎたいと思います。



5月ぶれい☆メイト

工作:ぶんぶんごまをつくろう

導入:ぐーちよきぱーで何つくろう

交流:みんなでびよん

自己表現:うみにいこう(リレー)

今回初めて、ぶれい☆メイトで子ども付きと工作を担当しました。工作が始まるとすぐは、緊張からか静かにしている子どもたちも多かったですが、段々慣れてくると子どもたちがとても元気で圧倒されてしまいそうでした。しかし、子どもたちの方から完成したブンブンごまを見せに来てくれたりして、とても可愛かったです。幼児さんの中には、紐の長さやブンブンごまの形で回しにくそうな子もいたので、もし次やる時は改善したいです。その後のゲームにも、全力で参加してくれていたのを見て嬉しくなりました。ですが、ばんざいを恥ずかしがってる子もいたので、そんな子たちにもやってもらえるように工夫できたらと思います。

今回は私にとっては2回目の参加であり、初めてリーダーというはっきりとした役割を持って臨んだぶれい☆メイトでした。役割があるので話す機会もあったのですが、小さい子は元気がよくて、リハーサルよりも大きな声を出さないと声を届けることが出来ないことに驚きました。とても広い場所で行ったというわけでもなかったので、もう少し届くと思っていたのが甘かったと思いました。私は人前で話すことが苦手なので、活動を通して大きな声で話せるようになりたいと思います。レクリエーションを企画する側の立場になったことがなかったので不安でしたが、子どもたちの楽しそうな顔が見れて嬉しかったです。



7月ぶれい☆メイト

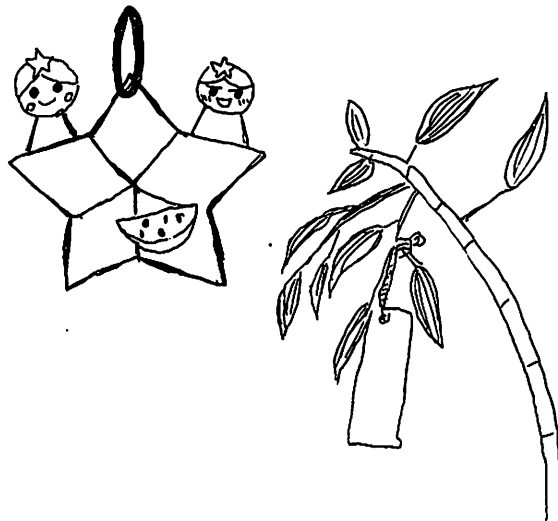
工作:七夕かざりをつくろう

紙しばい(七夕のお話)

交流:フープ渡し

自己表現:七夕かざりを飾ろう(リレー)

私は7月のぶれい☆メイトで自己表現を担当しました。今回の自己表現では、ゴールで黒板に貼った画用紙に笹を描いてそこに折り紙で作った七夕飾りを子供達に貼ってもらうというリレーを行いました。準備期間も少なく、間に合うのが正直不安でした。また折り紙の七夕飾りも小さすぎないかドキドキしていました。しかし、周りの先輩方や同級生に助けてもらい、なんとか完成することが出来ました。ぶれい☆メイト本番では、子供たちも大きな怪我をすること無く、笹に飾りを付けてくれました。とても元気がよく、聞いてくれているのか不安でしたがとても楽しそうだったので良かったです。



山口市山口児童館

児童館のお手伝い等、みなさんにはいつもお世話になっております。

4月より、新たに、1年生のみなさんも仲間に加わり、頼もしい限りです。

会員の不足ということもあるでしょうが、無理をせず、今持てる力で児童館に尽力していただけたらと思います。

大学生のお兄さんやお姉さんとあそぶ会は、あまりないと思いますので、ぶれい☆メイトは子どもたちにとって貴重な会です。毎回、定員を超える程の申込みがあるくらいですから。

さらに内容を充実し、9月からも楽しいぶれい☆メイトになるよう努力していきましょう。2学期は運動会やクリスマス会など、大きな行事もありますので、よろしくをお願いします。

育兒院

方便山登山

5月に子どもたちと一緒に方便山という山に登ります。毎年参加させていただいており、子どもたちの成長を身近に感じられる行事です。

今回、初めて方便山登山に参加しました。最初の方は子どもたちと馴染めず、また、自分の体力に自信がなく、自分のことで頭がいっぱいだったために子どもたちと話をあまりできませんでした。しかし、登っていくうちに私は後ろのほうにいたために1人の子と一緒にになりました。初めは緊張して話すことができませんでしたが、時間が経つにつれて、私から声をかけることができるようになり、また相手もたくさん話してくれるようになりました。そのことがとてもうれしかったです。下山するときには他の子にも自分から話しかけることができたのでよかったです。

初めて育児院の子供達と関わりました。最初、あまり言ってはいけないような言葉もあり戸惑うことも多くありました。しかし、子供達と共に方便山登山をし関わっていくようになると戸惑うことはなくなりました。登山は思ったよりも大変で子供達と会話をしながらは中々大変でしたが、一緒に登りきったという達成感子供達と共に味わう事で更に仲が深まったように感じました。また、子供達同士で励まし合っている所を見て本当に仲が良いなと思いました。子供達が、お姉ちゃん頑張って、と励ましてくれ無事、登頂することが出来ました。家に帰る前一緒に登った子供達がまたね！とハイタッチしてくれ、来て良かった。と思いました。これからも関わっていきたいと思います。

